

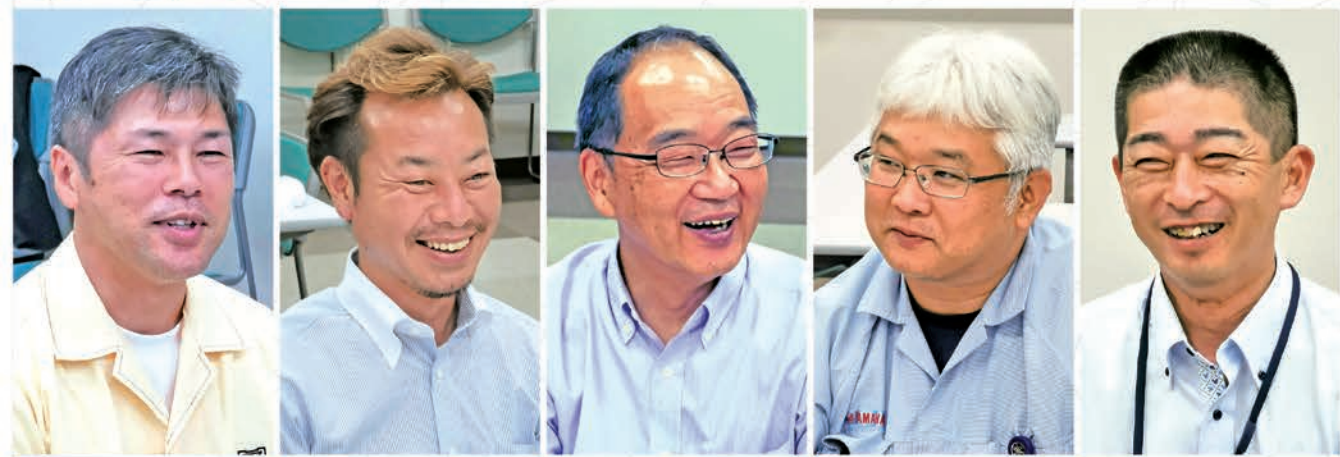
今回の運営委員会

浜北支店

HAMAKITA SHITEN



このコーナーでは、独自の活動を展開する運営委員会の様子を紹介していきます。



| | | | | |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------|----------------------------|----------|
| 浜松ホトニクス労働組合 副執行委員長 | 全矢崎労働組合 天竜支部 支部執行委員長 | ヤマハ労働組合 豊岡支部 支部執行委員長 | ヤマハ発動機労働組合 浜北支部 支部執行委員長 | 浜北支店 支店長 |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------|----------------------------|----------|

運営委員会とは… 会員(組合)の代表者と「ろっくん」の営業店職員で構成される組織。「ろっくん」の運営を民主的に行うため、理事会に向けて各会員の率直な意見を発信するとともに、理事会で決定した方針や事業計画を各営業店の立場から、より具体化して地域会員・勤労者に展開しています。

村上／浜北支店運営委員会は15会員18名で構成されています。今年度は「ろっくん運動」が利用者のしあわせに繋がることをしっかりと理解し、運動を進める中で、「伝わる」という感覚を運営委員、労金職員一人ひとりが感じながら取り組みを進めています。感謝の心を持ち、これからも「しあわせ」の輪を広げていきたいと思えます。
鈴木(貴)／今年度は運営委員会への参加率向上と「ろっくん運動」のさらなる浸透を目的として、各運営委員会員の代表者を代理参加者に選任する方針を

浜北支店運営委員会の取組み方針



2020年度のメインテーマ『伝わる』感動!!感謝の心でひろがるしあわせ

掲げました。「多重債務防止」を重点取組みとし、全会員へ向けた働きかけも継続しています。また、支店(職員)ビジョンとして「叶える」をキーワードに「口からプラス発言を意識し、前向きに業務遂行していくことを掲げて、「ろっくん」の存在価値を発揮することで、会員の信頼に応える1年としていきます!

三つの専門委員会でのろっくん運動の活性化!

チラシ委員会

森／チラシ委員会では、「見やすく興味を持ってもらえるチラシ」を意識しながら活動を行っています。これまでに家計見直しの周知に向けたチラシや、お子さまの口座作成を促進するためのチラシを作成し、そのチラシをポスティングで活用するなど、「作ったなら使おう」を実践しています。運営委員の所属する会員以外にも広く共有化しながら、しっかりと活用しています!



かべ新聞委員会



鈴木(顕)／かべ新聞委員会では、各単組の特徴的な取り組みの紹介、運営委員会活動の紹介、「ろっくん」のオススメサービスなどを掲載する「かべ新聞『RUN』」を発行しています。各単組の取組み紹介では、運営委員の写真も載せ、自らのコメントとして掲載することでより興味を持ってもらえるよう工夫しています。会員の取組みの横展開と「ろっくん運動」の輪を広げる取組みの一環として、今後も発行を継続していきます。

あゆみ委員会

森川／あゆみ委員会は、運営委員会として地域や「ろっくん」とのふれあい、協同を目指した取組みを計画・実施することを目的に活動しています。運営委員の入れ替えがあった場合でも運営委員会活動や「ろっくん」のことを理解しやすいよう、独自に運営委員マニュアルを制作しました。運営委員同士の距離がより縮まるようポスティング活動後の懇親会なども計画していきます。



運営委員会として

村上／三つの専門委員会を中心に取組みを進めている浜北支店運営委員会ですが、各専門委員会の活動を最大限機能させながら、運営委員以外の役員や会員も巻き込みながら、当運営委員会の活性化を図っていきます。
コロナウイルスの影響はこれからも続くことが想定されますが、「こういう時だからこそ「ろっくん」を使おう!」というメッセージを運営委員会として発信し、働く仲間のための取組みを継続していきます。